

講義名	研究演習 (単年度)				
講義コード	12214	授業形態		開講期・曜日・時限	後期 月曜日 2時限
担当教員	村上 友章			備考	

学部・学科	演習分野
商学部・経済学部・人間社会学部	単年度ゼミ

概要説明

【目的】
研究演習への編入希望者にはそのための準備作業を行うことを目的とします。また、単年度ゼミのみの履修希望者も、本演習を通じて大学での学びや社会人としての基礎力となる社会問題への理解を深めることができます。

【内容】
NHK・Eテレ「アクティブ10公民」の視聴、新聞や新書の読解を通じて時事問題への理解を深めます。その上で、自らのテーマを設定し、ゼミ内でのディスカッション、フィールドワーク(自衛隊基地等を予定)も心まえて、レポートを完成させます。こうした過程を経ることで、「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソン」(本学教育目標)へと成長することができます。

主な卒業論文のタイトル

--

教員よりの要望

- ・当然ながら無断欠席は禁止です。授業冒頭の出欠チェックは厳しくのぞみます。
- ・このゼミを通じて、本を読む習慣を身につけてもらいたいと思います。
- ・このゼミを通じて、新聞を読んだり、ニュースを見たりして、社会の動きに敏感になってもらいたいと思います。
- ・このゼミを通じて、他者の意見に耳を傾け、独りよがりでない自分の意見を持ってもらいたいと思います。

選考方法

--

評価方法

ゼミへの出席、発表、討論への参加などを総合的に勘案して評価します。

教員英字氏名	研究室
Murakami Tomoaki	研究棟 2706

最終学歴

神戸大学大学院国際協力研究科博士後期課程修了

学位

博士(政治学)

主な研究活動・社会活動・研究業績

- 【主な研究活動】
- ・「戦後日本と国連平和維持活動」に関する政治外交・安全保障研究
 - ・「高橋達之助」に関する個人研究
 - ・「自衛隊の災害派遣の史的展開」に関する政治・安全保障研究
- 【主な社会活動】
- ・公益財団法人 ひょうご震災記念21世紀研究機構研究会委員(～2014年3月)
 - ・公益財団法人 日本国際問題研究所 平成27年度外務省外交・安全保障調査研究事業費補助金(発展型総合事業)「安全保障政策のリアリティ・チェック 新安法制・ガイドラインと朝鮮半島・中東情勢」研究会委員(～現在に至る)
- 【主な研究業績】
- 『「国境の海」とナショナリズム。日ソ間昆布採取協定と高橋達之助』『国際政治』170号(2012年)
 - 『自衛隊の災害派遣の史的展開』『国際安全保障』41巻2号(2013年)
 - 『冷戦終結後の安全保障理事会と日本』『国際安全保障』43巻4号(2016年)
 - 『グローバル・ガバナンスと日本』(共著、中央公論新社、2015年)
 - 『戦後日本首相の外交思想』(共著、ミネルヴァ書房、2016年)

趣味・特技

- ・小学校では英語研究会、中学校では卓球部、高校では陸上部、大学時代は演劇サークルに所属していました。

所属

経済学部経済学科

所属学会

日本政治学会、国際安全保障学会、軍事史学会

専門分野

日本政治外交史

担当科目

政治学、国際関係論、行政学

備考

--

実務経験の有無及び活用

--